

相談専門部会 活動状況報告書

Ⅰ 開催状況 ※前回全体会（令和4年8月）以降の開催状況

第2回 12月 21日（水） 場所：沼津市役所8階 801会議室

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 障がい者基幹相談支援センターと相談支援事業所の連携について

内容：

「必要とされる全ての方に計画相談導入」することを最終的な目標とすることを改めて確認し、各相談支援事業所の実態や対応状況について共有。

あらかじめ障がい福祉課支援係ワーカーに対し、「相談支援事業所への要望等について」と題してアンケート調査を実施。その結果をもとに、相談支援事業所より提出される各種書類の作成時期や聞き取り方法・工夫等について意見交換を行った。

特に新規介入時のアセスメント及びケース展開後のモニタリングについて、各事業所の対応状況を共有。

検討結果・課題等：箇条書き（文章で記す場合は「内容」欄と同様に記載）

- 今後計画相談を必要とする人は増え続けるが、減ることはない事実を踏まえ、現状の実務整理をする時期に来ている。
- 要点を押さえたうえで記録に落とし込むことが必要。記録の記入方法等を学習し、本市全体のスキルアップを図っていく必要がある。

(2) 伴走型の支援の定着について

内容：

基幹相談支援センターと相談支援事業所が連携して対応した事例を積み上げ、当部会で情報共有していくことで、相談支援事業所と基幹相談支援センターのスキルアップを目指していく。

検討結果・課題等：箇条書き（文章で記す場合は「内容」欄と同様に記載）

- 伴走型支援の定着を目指すために、事業所単独で対応完結するのではなく、基幹相談支援センターも含めた介入を意識し、事例を積み上げていく必要がある。
- また、誰もが意見を言い合える、相談ができる場として本部会を活用していくことを共有。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ箇条書きしてください）

- ✧ SNS等の利用に関連した相談対応
- ✧ 市内精神科病院内で発生した障がい者虐待報道について

3 その他（自由記載）

市内各相談支援事業所・相談支援専門員の質の向上を図る目的での研修会形式の活動と、地域の仕組み作りの動きを連動させた取り組みが必要となる。